



神崎市立
千代田中学校

“ 千代田中だより ”

千代田中学校教育目標

夢と誇りを持ち 自ら学び行動できる 心身共に調和のとれた生徒の育成

<https://www.education.saga.jp/hp/chiyoda-j/> TEL 0952-44-2222



「子育て」は「親育て」の気持ちで (「親」を「教師」に置き換えて・・・)

神崎市では、毎年11月1日を「教育の日」として設定しています。市民全体の教育に対する関心と理解を深め、本市教育の充実と発展を図るとともに、生涯にわたって自ら学び、郷土を愛し、地域社会の振興に主体的に取り組む人づくりを行っています。

本校でも教職員に以下のような文章を配布して、「教育の日」の啓発を行っております。



生まれたとき子どもの視界にあるのは、親自身と親のつくり出す世界である。子どもにとって親が全てだ。問題が発生すれば、それは親によってつくられたものだ。言葉も話せない段階から、子どもは親の言うことの30%を学び、親のすることの70%をまねるといわれる。だから、親の生き方こそが問われる。

「子育て」は「親育て」

この世で最もごまかしがきかないのがわが子であろう
それだけに親自身が未完成の自分を見つめ
大いなる完成へと挑戦する姿に
子どもは、自然のうちに最も大切な何かを学んでいく
子どもは親の背に学ぶという
しかし誰も自分の背中は見えない
見るための鏡が子どもである
その意味では子どもは自分を磨いてくれる
ありがたい存在であり
「子育て」は「親育て」でもあるのではないだろうか

「教師」が愚痴ばかり言っていると「生徒」は愚痴ばかり言う
「教師」が前向きだと「生徒」は前向きになる

「教師」が辛い顔をしていると「生徒」は辛い顔になる
「教師」が笑顔だと「生徒」は笑顔になる

「教師」が誰かを批判すると「生徒」も誰かを批判する
「教師」が誰かをほめると「生徒」も誰かをほめる

千代田中の教職員も自分自身の姿を
「生徒」を通じて感じていきたいと思
います。



読書の秋に、本を読みました

「世界一清潔な空港の清掃人」という本を最近読みました。その中にこんなことが書いてありました。



私(作者)は誰かに勝ちたいとか、誰かのようにになりたいと思ったことはありません。私は、自分は頭がよくないと思っています。そんなことないですよとってくれる人もいるかもしれませんが、もともと持って生まれた資質もあるし、育った環境もあるから、頑張っても勉強しても追いつけない部分がある。冷静に判断して自分は頭が悪いと思っていますが、人と比べて落ち込むことはしないようにしています。

人と比べるのがなぜいけないかというと、みじめさが残ってしまうんですね。これは一番よくないことだと思います。心の中にみじめさがしのびこむと、心が元気でなくなってしまう気がする。

だったら、自分と自分を比べようと思うんです。そうすれば、今日より明日、明日よりあさってという考えかたで、毎日少しずつ成長していける。そうやって前に進んでいくほうがずっと楽しいと思うんですね。

「世界一清潔な空港の清掃人」引用

本当にその通りだと思いました。自分を人と比べることで、優越感・劣等感を抱き、他人を自分以下に見たり、自分を否定したりして、その憤りを他人にぶつけてしまう。そうやって、犯罪やいじめが起こると思います。そうした人は、日々の成長のために努力をしない自分が悪いのではなく、「世の中が悪い」「親が悪い」「学校が悪い」と他人のせいにばかりして自分をなぐさめ、努力を怠ります。



日々成長しようとする自分を好きになり、他人に優劣をつけない人間になっていきたいものです。

人生の中で、また一ついい本に出会えました。感謝！感謝！

神埼ミニオペラコンサート

最近自分自身子育ても一段落し、自分の時間が作れるようになってきたこの頃ですが、「本物を見る」ことの大切さを実感することが多くなりました。「本物を見る」と言っても、観るでも、聞くでも、味わうでも、なんでもいいと思います。視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚でも、本物を体験すると、驚きや感動があるに違いありません。人生に感動（刺激）がもっと増えたら、きっと楽しいし、生きているという思いも実感できるのではないのでしょうか。



「本物」に触れようとするだけで、ワクワクする人生をつくり出せると思いますが、その機会を得ることはなかなか難しいのが現実です。大都会に住んでいると、美術館や博物館・コンサートや歌舞伎、寄席など多くの本物に触れ合う機会が作れるでしょう。しかし、今この千代田町に住んでいると、なかなかその機会に巡り合わなくてつい遠ざかってしまうのではないのでしょうか。「本物」に勝るものはない。そうはっきり思います。

今は便利な時代で、時でも場所でも簡単に超え、映像や写真、バーチャルリアリティ（疑似体験）などがあり、つつい人は移動距離・かかる時間・費用などを比較して簡単に楽をする方を選んでしまいます。しかし「本物もどうせ同じようなものだろう」と思い、「本物でなくてもいいや」となりがちな自分に対してこの神埼市が催す「神埼ミニオペラコンサート」は大変ありがたいものです。この催しで、本校の1年生の生徒が「本物」に触れることができるこの時間を与えていただいたことに感謝し、生徒が今後の人生につながる何かを感じてくれることを願っています。



表彰名	結果	名 前
第 47 回九州中学校新体操大会（男子団体）	準優勝	一般社団法人神埼ジュニア新体操クラブ
第 47 回九州中学校新体操大会（男子個人種目別スティック）	第 3 位	内川 史琉
第 29 回佐賀県中学新人陸上競技大会（男子走り幅跳）	第 1 位	山田 喜湧
第 29 回佐賀県中学新人陸上競技大会（男子 110m ハードル）	第 2 位	鳥居 暖斗
第 15 回全日本少年春季東部地区予選会（軟式野球）	優勝	神埼・千代田中学校
生徒作品コンクールⅡ部門	特選	槇 知子
生徒作品コンクールⅡ部門	特選	岸川 希愛
生徒作品コンクールⅡ部門	特選	江頭 あかり
生徒作品コンクールⅡ部門	入選	黒木 優香
生徒作品コンクールⅡ部門	アイデア賞	松尾 銀治
神埼地区中学校新人ソフトボール競技大会	第 1 位	千代田・東脊振中学校
神埼地区中学校新人軟式野球競技大会	第 1 位	千代田・神埼中学校
神埼地区中学校新人ソフトテニス競技大会（男子）	団体第 1 位	千代田中学校
神埼地区中学校新人ソフトテニス競技大会（男子）	個人第 2 位	江下 悠稀・片江 一海
神埼地区中学校新人ソフトテニス競技大会（女子）	団体第 1 位	千代田中学校
神埼地区中学校新人ソフトテニス競技大会（女子）	個人第 2 位	槇 知子・南川 萌音
神埼地区中学校新人バスケットボール競技大会（男子）	第 2 位	千代田中学校
神埼地区中学校新人卓球競技大会（男子）	第 2 位	千代田中学校
全日本少年春季軟式野球大会佐賀予選会	準優勝	千代田・神埼中学校